

# 令和7年度検査結果について

令和8年5月  
関東東北産業保安監督部

# 令和7年度に実施した立入検査等の結果について

## 1. 令和7年度の保安検査等の結果

- 保安検査等件数：31件
- 保安検査等においては、平成30年度に見直された鉱山保安マネジメントシステムの判定方法について解説し、各鉱山によるセルフチェック結果を基に意見交換を実施した。

### 令和7年度の保安検査等における主な指摘事項

#### 1. 記録の保存に関すること

- ◆ 現況調査の記録の一部が確認できません。(法第18条)
- ◆ 保安規程に定める月次点検の記録の一部が確認できません。(法第21条)

#### 2. 技術基準に関すること

- ◆ 鉱山道路に転落防止措置が設けられていません。(技省令第16条第2項第2号)
- ◆ BCの回転部に巻き込まれ防止措置が講じられていません。(技省令第3条第1号)

#### 3. 保安教育に関すること

- ◆ 保安規程に定める保安教育事項の一部が行われていません。(法第21条)
- ◆ 新人教育の時間が保安規程に定められている時間に足りていません。(法第21条)

# 令和7年度に実施した立入検査等の結果について

## 2. 令和7年度の鉱害等検査、その他検査の結果

- 17鉱山に対し検査を実施。  
→ 改善すべき事項として指摘した項目の主なものは以下のとおり。

### 令和7年度の鉱害等検査、その他検査における主な指摘事項

#### 1. 特定施設に関すること

- ◆ 工事計画届が未提出であった。(法13条1項)
- ◆ 使用前検査の記録が保存されていなかった。(法14条1項)

#### 2. 届出に関すること

- ◆ 作業監督者の選任届・解任届が提出されていなかった。(法26条)

#### 3. 集積場の維持管理に関すること

- ◆ 山腹水路の一部が破損していた。(技省令33条2号)